

「お知らせ」

第 51 回下水道研究発表会 口頭発表セッション審査結果

平成 26 年 7 月 22 日から 24 日の 3 日間、大阪アカデミアで開催された「第 51 回下水道研究発表会」口頭発表セッションにおいて、発表担当座長並びに下水道研究発表会企画運営委員による審査の結果、口頭発表セッションの最優秀賞、優秀賞が決定しました。

最優秀賞については、10 月 31 日に日本下水道協会において表彰式を行い、本協会曾小川理事長の挨拶の後、下水道研究発表会企画運営委員会花木委員長（東京大学大学院工学系研究科教授）から講評をいただき、賞状と記念品が授与されました。

なお、優秀賞については、賞状と記念品を送付し、表彰に代えさせていただきました。

【最優秀賞】

安井 宣仁 (独)土木研究所
「下水再生水利用時におけるノロウイルスを対象とした
定量的微生物リスク評価」

【優秀賞】 (50 音順)

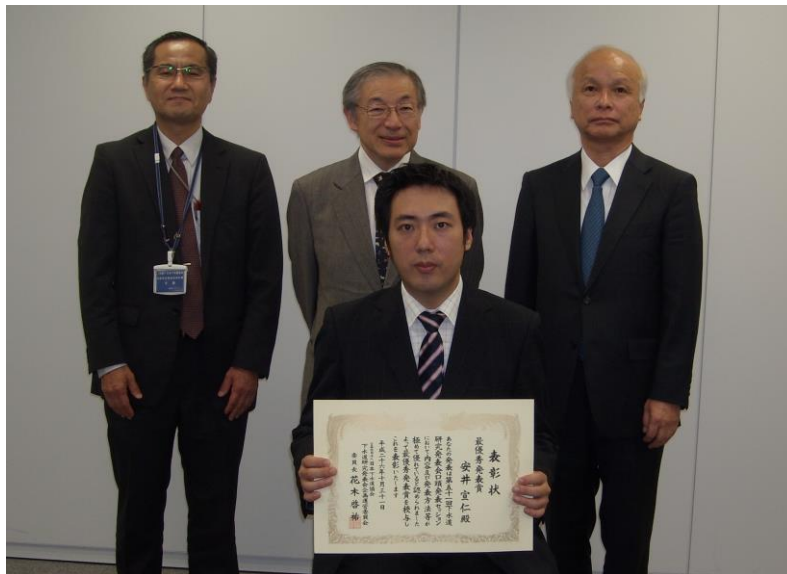
大橋 永樹 東京都
「東京下水道の国際展開について～東京の技術と経験が世界に！～」

佐藤 公俊 (公財)日本下水道新技術機構
「斜抗管接続が連続する雨水増補幹線における排気対策に関する調査研究」

仙波 俊郎 市川市
「下水道 BCP 策定による効果について」

西脇 淳也 メタウォーター(株)
「省エネ型高効率エアレータの深槽反応タンクへの適用」

山口 英彦 北九州市
「ベトナム・ハイフォン市における下水道技術交流
～ポンプ場の効率的な維持管理～」



(左上段より)片桐技術研究部長、花木委員長、曾小川理事長
安井氏